

## 第2節 名勝二見浦の本質的価値

二見浦は、そのシンボルと言える立石（夫婦岩）をはじめ、長く弧状に延びる砂浜、広葉樹林の広がる音無山など、豊かな自然的諸要素に恵まれている。

一方、歴史的にも古くから和歌の歌枕として歌われ、信仰の霊地、神宮の塩作りの場としても著名であり、近代以降も我が国初の海水浴場の開設、皇族の保養施設となる賓日館の建設等、国内一級の観光地として多くの人々に愛されてきた。

時代を超え、自然的にも歴史的にも、高い観賞上の価値を有するのが二見浦である。

## 第3節 構成要素

本節では、二見浦を適切に保存管理するため、名勝を構成する要素の特定を行うこととする。

具体的には、保存管理すべき対象を、適切かつ細部にわたって抽出及び把握するため、本質的価値を構成する要素とともに、本質的価値と密接に関わる要素を明示する。

また、名勝の指定地の周辺環境も、指定地と連続する特性を持つため、隣接地（三重県指定名勝包含地区、景観計画区域重点地区（無重複エリア）、名勝追加指定検討地区）に関しては、同じく要素を明示することとする。

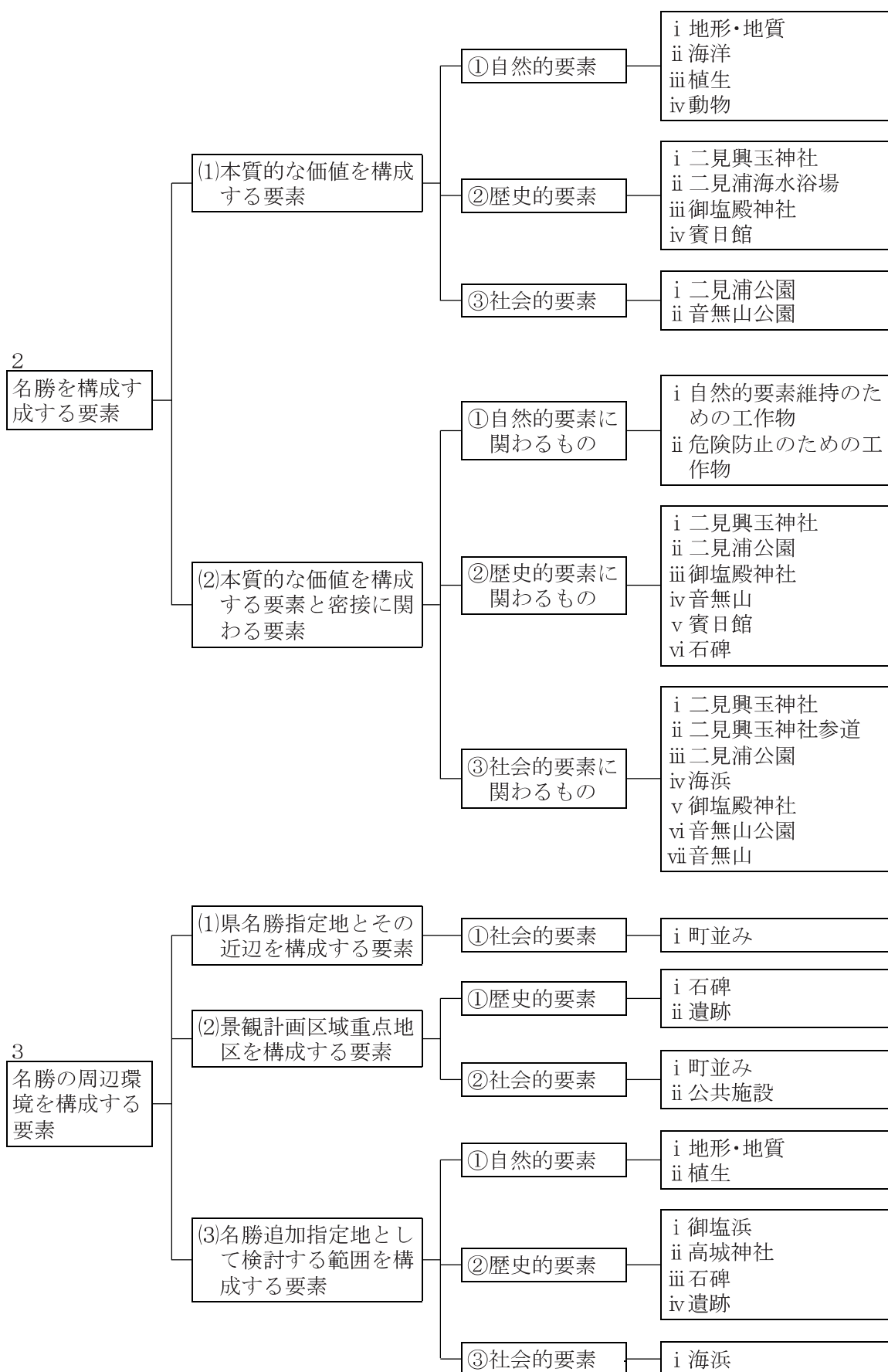
### 1 構成要素の樹形図と構成要素等一覧

構成要素は、次の「表Ⅱ－1 名勝二見浦 構成要素の樹形図」のとおり分類・表記する。

また、表Ⅱ－1で分類・表記した各々の構成要素の内容は、「表Ⅱ－2 名勝二見浦構成要素等一覧」のとおりである。

なお、表Ⅱ－2の内、人工物の時代別の成立、更新及び滅失年は「表Ⅱ－3 名勝二見浦構成要素 人工物時代別表」及び「表Ⅱ－4 名勝二見浦周辺環境構成要素 人工物時代別表」のとおりである。

表Ⅱ－1 名勝二見浦 構成要素の樹形図



表Ⅱ－2 名勝二見浦 構成要素等一覧

2 名勝を構成する要素	(1) 本質的価値を構成する要素	①自然的要素	i 地形・地質	○岩石（リアス式）海岸 ・海食崖：立石崎 ・海食洞：天の岩屋 ・離れ岩：立石（夫婦岩） ・岩・石：烏帽子岩（蛙岩）、獅子岩、屏風岩
				○砂浜海岸：二見浦
				○丘陵：音無山（三郎山）
				○三波川結晶片岩（丘陵）：緑色片岩（男岩）、角閃岩、石英片岩（女岩）
				○沖積層（平地）：砂・礫層、海浜堆積物
			ii 海洋	○岩礁：興玉神石
			iii 植生	○二見興玉神社：トベラ、契りの松
				○二見浦公園：クロマツ（並木）
				○御塩殿神社（社叢） ・南側正面：クロマツ、クスノキ、オガタマノキ、ミミズバイ、タブノキ、タイミンタチバナ、ウバメガシ、カクレミノ、エノキ、ハゼノキ、サンゴジュ（生垣） ・参道：クスノキ（大木）、スギ、カシ類、トベラ、カクレミノ、モチノキ、ヤブツバキ、アオキ、ヤツデ、シロダモ、ミミズバイ（林） ・社殿周辺：クロマツ、クスノキ（大木）、カクレミノ、ヤブツバキ、トベラ、カシ類、シイ類、タイミンタチバナ、ミミズバイ、ヤブニッケイ、イヌマキ、ネムノキ、アオキ、エノキ、クロガネモチ、カゴノキ（若木二本） ・西側：タイミンタチバナ（林）、前記樹種混合密林 ・北側背面（打越浜）：クロマツ（松林・大木）
				○音無山 ・広葉樹林：アオキ、アセビ、クスノキ、クロガネモチ、サカキ、サンゴジュ、シラカシ、シロダモ、ソヨゴ、タイミンタチバナ、テイカカズラ、トベラ、ネズミモチ、ヒラドツツジ、ビワ、モチノキ、ヤマモモ、アカメガシワ、イロハモミジ、ウメモドキ、カラスザンショウ、キブシ、クリ類、クロモジ、コナラ、ニシキギ、ムラサキシキブ、モチツツジ、ヤマウルシ、ヤマガキ ・植物：クマザサ、サツキ、コウザキシダ、オオバノハチジョウシダ、コシダ、フユツタ、ヤマユリ ・音無山公園：サクラ類
○賓日館 ・庭園：ウメ、イロハモミジ、カシワ、クロマツ、ソメイヨシノ、サツキ、サルスベリ、ヤマツツジ、ジングウツツジ、ヤブツバキ、ヒノキ、イヌマキ、モッコク ・生垣：ウバメガシ、クロマツ、サカキ、ソメイヨシノ、イヌツゲ、ヤマツツジ、イヌマキ、モッコク ・玄関先：ウバメガシ、クロマツ、シバ、ヤマツツジ、ヒイラギ				
iv 動物	○昆虫類：クロズハマベゴミムシダマシ、オオヒョウタンゴミムシ ○貝類：ミヤコドリ（巻貝）、フジノハナガイ（二枚貝）			
②歴史的要素	i 二見興玉神社	○立石（夫婦岩） ・景観：日の出（夏至頃）、月の出（冬至頃）、立石間の富士 ・行事：夫婦岩大注連縄張神事		
		○興玉神石 ・行事：藻刈神事		

2 名勝 を 構 成 す る 要 素	(1) 本質的価値を 構成する要素	②歴史的要素	i 二見 興玉神社	○二見興玉神社 ・建築物：本殿、拝殿、儀式殿、手水舎 ・工作物：遥拝所、鳥居、狛犬、玉垣、蛙の置物 ・行事：夏至祭、例大祭、二見大祭しめなわ曳、浜参宮
	○龍宮社 ・建築物：本殿、拝殿、手水舎 ・工作物：鳥居、狛犬、玉垣 ・行事：郷中施			
○天の岩屋 ・建築物：拝殿 ・工作物：鳥居、玉垣				
ii 二見浦海水浴場 ・行事：浜開き				
iii 御塩殿神社 ・建築物：御塩殿神社、御塩殿、御塩焼所、御塩汲入所、御塩御倉 ・工作物：鳥居、玉垣 ・行事：荒塩奉製、御塩殿祭、御塩焼固				
iv 賓日館 ・建築物：玄関棟、東棟、西棟、大広間棟、渡廊下棟、土蔵 ・工作物：石灯笼（春日型、雪見型） ・庭園：門、塀、枯池、排水路、砂利道、石畳、石橋、沓脱石、飛石（伽藍石）、ベンチ、石灯笼、石塔、井筒、蹲踞（手水鉢）、大正天皇腰掛け石、外灯、砲台跡				
		③社会的要素	i 二見浦公園 ・施設：駐車場	
			ii 音無山公園 ・施設：遊歩道、日の出の見える展望台	
(2) 本質的価値を 構成する要素 と密接に関わ る要素	①自然的要素 に関わるもの		i 自然的要素維持 のための工作物	○海浜：養浜突堤、消波ブロック
			ii 危険防止のた めの工作物	○音無山：擁壁、石積み、砂防堰堤、水路
	②歴史的要素 に関わるもの	i 二見 興玉神社	・建築物：社務所、授与所 ・工作物：石碑、百度石、常夜灯、石灯笼、灯籠、絵馬掛所、奉献酒樽台、初穂料芳名板、案内板、解説板、看板、歌標 ・記念物：さざれ石	
			ii 二見浦公園 ・工作物：常夜灯、石灯笼、蛙の置物	
		iii 御塩殿神社 ・建築物：斎館（社務所） ・工作物：石柱、定札、手水鉢、案内板、門、生垣		
		iv 音無山 ・工作物：音成神社（祠、石碑、灯籠、鳥居、狛犬、玉垣、ベンチ）、鳥居 ・遺構：天覚寺跡、音無山城址、ロープウェイ跡地		
		v 賓日館 ・工作物：正門、柵、石積み、石畳、案内板、解説板 ・小公園：ベンチ、井戸、塀 ・行事：おひなさまめぐり in 二見		
		vi 石碑	○文化財：三重県指定名勝二見浦の石碑、二見浦浴場石表	
	○記念碑：二見浦清記念碑、万代不易之碑、日本の渚百選認定記念碑、東海の観光と史跡認定地			
	○歌碑：西行、本居宣長、清水みのる、中村九一			
○句碑：橋本鶏二、松尾芭蕉、松島十湖、山口誓子、阿波野青畝、小路紫峽				
			○その他：二見興玉神社外苑碑	
③社会的要素 に関わるもの	i 二見 興玉神社	○建築物：トイレ、店舗棟（飲食店、物販店）、小屋 ○工作物 ・道路構造物：舗装、富士見橋、襖橋 ・道路附帯工作物：ガードパイプ、スロープ、階段、街路灯		

2 名勝を構成する要素	(2) 本質的価値を構成する要素と密接に関わる要素	③社会的要素に関わるもの	i 二見興玉神社	<ul style="list-style-type: none"> <li>安全確保工作物：ロックネット、ロックフェンス、海岸護岸、石柵、擁壁、石積み、冬季波除板</li> <li>その他：ベンチ、掲示板、注意板、電柱、国旗掲揚柱、世界人類平和祈願柱、掲示用石柱、方位石、消火ホース格納箱、消火器格納箱、水道栓、郵便ポスト、生垣</li> </ul> ○記念物：オオシャコガイ
			ii 二見興玉神社参道	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：石畳舗装、カラー電柱、街路灯、カーブミラー、近畿自然歩道道標</li> <li>行事：二見七夕・星まつり</li> </ul>
			iii 二見浦公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：ベンチ、車止め、看板、案内板、注意板、外灯、電力計、電柱、配電支柱、防火水槽標識、消火栓標識、消火ホース格納箱、消火器格納箱、井戸、シャワー、石積み、柵、ゲート柱、緑地帯、石畳</li> </ul>
			iv 海浜	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：海岸護岸、排水樋管、スイングゲート、外灯</li> <li>行事：地引網</li> </ul>
			v 御塩浜神社	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：ベンチ、柵</li> </ul>
			vi 音無山公園	<ul style="list-style-type: none"> <li>○建築物：トイレ、休憩所</li> <li>○工作物</li> <li>道路構造物：吊橋、木橋</li> <li>道路附帯工作物：ガードレール、転落防止柵、街路灯</li> <li>その他：ベンチ、水飲み、車止め、指導標、注意柱、看板、案内板、注意板、解説板、保安林標識、井戸、電力計、電柱、配電支柱、消火器格納箱、防火水槽</li> <li>安全確保工作物：石積み</li> </ul>
			vii 音無山	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：新二見トンネル、旧二見トンネル、街路灯、電柱、配電支柱、電話柱、注意板、落石防護柵</li> </ul>
3 名勝の周辺環境を構成する要素	(1) 三重県名勝の指定地とその近辺を構成する要素	①社会的要素	i 町並み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旅館街</li> <li>建築物：木造旅館、木造土産物屋・飲食店、木造住居、非木造旅館、非木造土産物屋、非木造住居</li> <li>工作物：塀、石畳舗装、カラー電柱</li> </ul>
			①歴史的要素	i 石碑
	ii 遺跡	○荘北遺跡		
	(2) 景観計画区域重点地区を構成する要素	②社会的要素	i 町並み	<ul style="list-style-type: none"> <li>○旧二見道</li> <li>建築物：木造住居、非木造住居</li> </ul>
			ii 公共施設	<ul style="list-style-type: none"> <li>建築物：JR二見浦駅、伊勢市二見体育館、伊勢市二見公民館、伊勢市二見デイサービスセンター、伊勢市二見生涯学習センター、伊勢警察署二見交番</li> </ul>
	(3) 名勝追加指定地として検討する範囲を構成する要素	①自然的要素	i 地形・地質	<ul style="list-style-type: none"> <li>○砂浜海岸：海岸砂丘（今一色海岸「二見砂丘」）</li> <li>○沖積層（平地）：砂・礫層、海浜堆積物、三稜石</li> </ul>
			ii 植生	○高城浜：クロマツ（防風保安林）
		②歴史的要素	i 御塩浜	・行事：採鹹
			ii 高城神社	○高城神社
			iii 石碑	<ul style="list-style-type: none"> <li>○文化財：中村左洲筆塚</li> <li>○歌碑：一権禰宜慶彦</li> </ul>
iv 遺跡			○砲台跡	
③社会的要素	i 海浜	<ul style="list-style-type: none"> <li>工作物：海岸護岸</li> <li>産業：のり養殖</li> </ul>		

表Ⅱ－3 名勝二見浦構成要素 人工物時代別表

時代	西暦	年号	状態	構成要素	備考
江戸時代	804	延暦 23 以前	●	御塩殿	茅葺
	804	延暦 23 以前	●	御塩焼所	天地根元造
	1170	嘉応 2 以前	●	天覚寺	滅失年不詳
	1686	貞享 3	●	茶屋（立石崎）	滅失年不詳
	1718	享保 3 以前	●	御塩殿神社	神明造
	1718	享保 3 以前	●	御塩汲入所	天地根元造
	1718	享保 3	●	御塩殿神社：手水鉢	
	1824	文政 7 以前	●	天の岩屋	「茶屋組中引留蝶」掲載
	1863	文久 3	●	砲台（賓日館敷地）	滅失年不詳
明治時代 昭和戦前	1882	明治 15	●	二見浦海水浴場（立石崎）	日本初の海水浴場
	1884	明治 17	△	二見浦海水浴場（賓日館前）	立石崎から移転
	1885	明治 18	●	二見浦浴場石表	現在地への移転年不詳
	1887	明治 20	●	賓日館：玄関棟	入母屋破風銅板葺き
	1887	明治 20	●	賓日館：東棟・土蔵	2階建棧瓦葺き
	1887	明治 20	●	賓日館：西棟・渡廊下棟・東奥客室棟	平屋棧瓦葺き
	1893	明治 26	●	二見浦清記念碑	
	1897	明治 30	●	二見興玉神社：本殿・拝殿	木造、海側が参道
	1897	明治 30	●	二見興玉神社：鳥居（拝殿前）	木造
	1899	明治 22	●	句碑：松島十湖	現在に至る
	1911	明治 44 以前	△	天の岩屋：拝殿・鳥居	木造
	1911	明治 44 以前	●	二見興玉神社：接待所（現手水舎地）	木造
	1911	明治 44 以前	●	二見興玉神社：社務所	木造
	明治末～大正初期		△	賓日館：玄関棟・西棟・渡廊下棟	平屋から2階建に
	1918	大正 7 以前	●	富士見橋	木造
	1918	大正 7 以前	●	二見興玉神社：海岸護岸（表参道）	その後改修し現在に至る
	1920	大正 9 頃	●	二見興玉神社：蛙の置物	その後増えて現在に至る
	1926	大正 15	●	二見興玉神社：鳥居・石灯籠（表参道）	石造、現在に至る
	1930	昭和 5	●	二見興玉神社：狛犬・常夜灯	石造、現在に至る
	1932	昭和 7	●	二見興玉神社：石碑「二見興玉神社」	
	1932	昭和 7	●	音無山：ロープウェイ	
	1932	昭和 7 以降	●	音無山：食堂・小動物園・音成神社	
	1935	昭和 10	△	賓日館：大広間棟	東奥客室棟を2階建に
	1936	昭和 11	●	県名勝二見浦の石碑	
	1938	昭和 13	●	龍宮社	五十鈴川河口から遷座
	1938	昭和 13	●	二見興玉神社：石灯籠（表参道）	
	1940	昭和 15	●	万代不易之碑	
1942	昭和 17	●	歌碑：中村九一		
1942	昭和 17	×	音無山：ロープウェイ	太平洋戦争に供出	
1942	昭和 17 以降	×	音無山：食堂・小動物園		

凡例：●設立、△更新、×滅失

時代	西暦	年号	状態	構成要素	備考
昭和戦後	1953	昭和 28 以前	△	二見浦海水浴場	現在に至る
	1953	昭和 28	×	日の出橋（接待所～龍宮社間）	流失後、埋め立て
	1955	昭和 30 以前	●	二見興玉神社：手水舎	木造
	1955	昭和 30 以前	●	二見興玉神社：鳥居（裏参道）	木造、現在に至る
	1955	昭和 30 以前	●	二見興玉神社：接待所（裏参道）	
	1955	昭和 30 以前	●	二見興玉神社：トイレ（接待所併設）	
	1955	昭和 30	△	二見興玉神社：本殿	木造、海側に移転
	1955	昭和 30	△	二見興玉神社：拝殿	R C 造、海側に移転
	1955	昭和 30	△	二見興玉神社：鳥居（拝殿前）	R C 造、後に朱塗
	1955	昭和 30	×	二見興玉神社：接待所（裏参道）	台風 28 号により全壊
	1955	昭和 30	×	二見興玉神社：トイレ（接待所併設）	台風 28 号により全壊
	1955	昭和 30	×	富士見橋	台風 28 号により全壊、C 造
	1955	昭和 30	×	禊橋	台風 28 号により流失
	1960	昭和 35	●	養浜突堤	
	1961	昭和 36	△	二見興玉神社：社務所	R C 造
	1963	昭和 38	×	二見興玉神社：社務所（旧）	栄野神社に移築
	1965	昭和 40	●	二見興玉神社：儀式殿（社務所東側）	R C 造
	1968	昭和 43	●	二見浦公園	
	1970	昭和 45	●	新二見トンネル	
	1971	昭和 46	△	龍宮社：本殿・拝殿・手水舎・玉垣・授与所	R C 造、現在に至る
	1975	昭和 50	△	二見興玉神社：本殿	木造
	1975	昭和 50	△	天の岩屋：拝殿・鳥居・玉垣	木造、後朱塗、現在に至る
	1982	昭和 57	●	音無山：砂防堰堤	
	1986	昭和 61	●	賓日館：翠積庵（茶室）	移築年不詳
	1986	昭和 61	●	句碑：山口誓子・松尾芭蕉	
	1987	昭和 62	●	音無山：砂防堰堤	
	1987	昭和 62	●	歌碑：本居宣長・西行法師	
	1987	昭和 62	●	句碑：橋本鶏二	
	1988	昭和 63	△	二見興玉神社：トイレ（表参道）	R C 造、現在に至る
	1991	平成 3	●	二見興玉神社：石灯籠（表参道）	
	1992	平成 4	●	音無山公園：吊橋	
	1993	平成 5	●	音無山公園：街路灯	
	1993	平成 5	△	二見興玉神社：接待所（裏参道）	テナント入店、R C 造
	1995	平成 7	△	二見興玉神社：儀式殿（拝殿横）	R C 造、現在に至る
	1995	平成 7	△	二見興玉神社：手水舎	木造、現在に至る
	1995	平成 7	△	富士見橋	R C 造、現在に至る
	1995	平成 7	×	二見興玉神社：鳥居（拝殿前）	現在に至る
	1995	平成 7	●	音無山公園：遊歩道・展望台	
	1996	平成 8	●	日本の渚百選認定記念碑	
	1996	平成 8	△	二見興玉神社：本殿	木造、現在に至る
1996	平成 8	△	二見興玉神社：拝殿	R C 造、現在に至る	
1999	平成 11	●	二見興玉神社：石灯籠（表参道）		
2001	平成 13	△	天の岩屋：鳥居	現在に至る	
2003	平成 15	●	二見興玉神社：さざれ石		
2003	平成 15	△	音成神社		
2004	平成 16	●	音無山公園：休憩所・トイレ		
2007	平成 19	△	龍宮社：鳥居・百度石	石造、現在に至る	
2008	平成 20	●	音無山：落石防護柵		
2008	平成 20	△	二見浦公園：駐車場		
2008	平成 20	△	二見興玉神社：市道茶屋 1 号線舗装		

凡例：●設立、△更新、×滅失

表Ⅱ-4 名勝二見浦周辺環境構成要素 人工物時代別表

時代	西暦	年号	状態	構成要素	備考	
以江前戸	古墳時代		●	荘北遺跡	江戸時代までの遺跡含む	
	1863	文久3	●	砲台(今一色海岸)	滅失年不詳	
明治時代	1874	明治7	●	旅館：臨海楼	滅失年不詳	
	1877	明治10	●	巡查派出所	滅失年不詳	
	1887	明治20	●	旅館：大石屋		
	1887	明治20	●	道標：鳥羽街道	「根上り松」そば	
	1889	明治22	●	旅館：浜千代館		
	1896	明治29	●	句碑：為田只青		
	1904	明治37	●	旅館：朝日館・まつしん		
	1905	明治38	●	旅館：紅葉館		
	1911	明治44	●	国鉄二見浦駅		
		明治末頃	●	店舗：マルエ商店	木造2階建 切妻造棧瓦葺	
		明治後	●	旅館：麻野館(玄関等・土蔵)	木造2階建 棧瓦葺	
	1912	大正元	●	旅館：松嶋館		
	1913	大正2	●	旅館：大田館	木造2階建 棧瓦葺	
	1919	大正8	●	海岸護岸		
		大正	●	旅館：いろは館(西棟)	木造2階建 入母屋造棧瓦葺	
		大正末	●	旅館：美浜屋旅館	旅館業は廃業	
		大正末～昭和初	●	旅館：浜松旅館(奥棟)	木造2階建 棧瓦葺	
		大正末～昭和初	●	旅館：朝日館清風荘・第一別館	木造2階建 入母屋造棧瓦葺	
		昭和初	●	旅館：いろは館(海側棟)		
	昭和戦前	1926	昭和元	●	旅館：千歳旅館	滅失年不詳
		1927	昭和2	●	旅館：扇屋・志摩屋	滅失年不詳
		1928	昭和3	●	二見浦水族館	
		1929	昭和4	●	旅館：岩戸館	
		1931	昭和6	●	旅館：日の出館	滅失年不詳
		1933	昭和8	●	旅館：伊勢屋	
1935		昭和10	●	旅館：かめ屋	滅失年不詳	
1936		昭和11	●	旅館：松阪屋吸霞園	木造3階建 入母屋造棧瓦葺	
1936		昭和11	●	旅館：いろは館(玄関棟)	木造2階建 入母屋造棧瓦葺	
1937		昭和12頃	●	旅館：麻野館(広間棟)	木造3階建 入母屋造棧瓦葺	
1939		昭和14	●	旅館：海洋楼		
1942		昭和17	△	道標：鳥羽街道	移設(鳥羽への新道)	
昭和戦後		1949	昭和24	△	二見町警察署	
		1953	昭和28	●	旅館：大安旅館	滅失年不詳
		1953	昭和28	●	旅館：富士見館	
	1953	昭和28	●	旅館：浜松旅館(表棟)	木造3階建 入母屋造棧瓦葺	
	1954	昭和29	●	高城神社		
	1954	昭和29	●	旅館：潮香苑		
	1956	昭和31	●	中村左洲筆塚		
	1957	昭和32	●	旅館：二見浦観光ホテル	滅失年不詳	
	1958	昭和33	●	旅館：日章館		
	1964	昭和39	△	海岸護岸		
	1967	昭和42	×	二見浦水族館		
	1976	昭和51	●	伊勢市消防署二見出張所		
	1976	昭和51	●	二見体育館		
	1978	昭和53	●	二見公民館		
	1981	昭和56	△	道標：鳥羽街道	再移設(二見公民館前)	
	1993	平成5	△	JR二見浦駅		
	2000	平成12	×	旅館：伊勢屋		
	2001	平成13	●	二見デイサービスセンター		
	2002	平成14	●	ホテル：リゾートイン二見		
	2002	平成14	△	ゆめぎやらりい二見		
	2003	平成15	●	旅館街：石畳舗装		
	2003	平成15	●	旅館街：カラー電柱		
2004	平成16	●	二見生涯学習センター			
2006	平成18	×	旅館：紅葉館			
2006	平成18	×	店舗：マルエ商店			
2008	平成20	×	伊勢市消防署二見出張所	二見総合支所東側に移転		

凡例：●設立、△更新、×滅失